

上部消化管内視鏡生検 説明・同意書

上部消化管内視鏡検査では、食道・胃・十二指腸に炎症、潰瘍、ポリープ、腫瘍などの病変を認めた場合、診断のため病変の一部を採取することがあります。この処置を生検といい、採取した組織を顕微鏡で調べ、良性・悪性、炎症の程度、ヘリコバクター・ピロリ感染の有無などを評価します。

生検は一般的に安全な処置ですが、まれに出血や消化管穿孔を生じることがあります。必要に応じて内視鏡的止血、輸血、入院、外科手術などを要する場合があります。抗血栓薬を内服中の方や基礎疾患のある方では、出血の危険性が高くなる場合があります。

生検を行った当日は、飲酒、激しい運動、長時間の入浴を避けてください。吐血、黒色便、強い腹痛、発熱、めまいなどが出現した場合は、速やかに当院または救急医療機関へご連絡ください。

生検を希望しない場合、内視鏡所見のみでは診断が確定できず、後日あらためて内視鏡検査や生検が必要となることがあります。

生検実施の希望

上記の説明を理解したうえで、検査中に医師が必要と判断した場合の生検について、いずれかにチェックしてください。

☐ 生検を希望します

☐ 生検を希望しません

私は、上部消化管内視鏡生検の目的、方法、偶発症・合併症および生検を行わない場合の不利
益について説明を受け、内容を理解しました。

患者氏名 : _____

代理人氏名 : _____

続柄 : _____

医療法人社団 高樹会 芦花公園クリニック

東京都世田谷区粕谷 2-8-3

電話: 03-5357-8112

院長 山本 良太